

失明予防活動と アイバンク

今年は初のオンラインでの開催になります！

クリック1つでお気軽にご視聴いただけます。是非ご参加ください！

開催日

令和3年 **11**月**21**日 **日** 10:00~11:30

会場

オンライン開催 (Zoom)

応募(視聴)方法

- 参加URLはホームページにて公開しています。お時間になりましたら、クリック (またはコピー) して頂きますとご視聴頂けます。
 - 目やアイバンクに関する質問をホームページにて受付中。お気軽にお問い合わせください。
- ※ 応募多数の場合は抽選となります、予めご了承ください。受付締切：10月31日

東北大学アイバンク

検索



<http://www.opht.med.tohoku.ac.jp/eye/>

プログラム

ご挨拶

東北大学アイバンク理事長 東北大学眼科教授 **中澤 徹**



講演 ①

岡部 仁

平成眼科病院 院長

「白内障と診断されました、手術をうけた方が良いでしょうか？」



講演 ②

矢花 武史

東北大学病院 特任助手

「眼疾患早期発見コンソーシアムの発足と活動について」



講演 ③

横倉 俊二

東北大学アイバンクアイバンク 常務理事

「コロナ禍の中でのアイバンク活動」



質問コーナー 閉会の挨拶

國方 彦志

東北大学アイバンク理事
東北大学病院 特命教授



東北大学アイバンク



見えないアイを見える愛へ

東北大学アイバンクは、角膜の病気やケガにより視力を失った方々に、角膜を移植し、光を取り戻すお手伝いをしております。

ひとりでも多くの方々に、光を取り戻していただくため、献眼者の方、献眼者のご家族の方々、活動に賛同していただき、ご寄付をしていただける協力会員さまなど、たくさんの人の思いやりのもと活動している機関です。

献眼登録のお願い

ひとりでも多くの患者さんに光を取り戻していただくために。

献眼登録は角膜を目の不自由な方に提供するという意思表示のひとつです。ご登録にあたっては年齢制限もなく、また病院などで検査をする必要もありません。献眼登録のお申し込みやご相談、お問い合わせは電話、メールで行っております。角膜がたいへん不足しております、皆さまの献眼登録を心よりお願い申し上げます。

協会会員の募集

ご寄付(1口2,000円)のお願いを通じて、協会会員を随時募集しています。

アイバンクの活動は、皆様のご寄付により支えられています。寄付金は献眼を広くご理解いただくための啓発活動とアイバンク備品の設備や補充、その他の運営にかかる費用に使わせていただきます。皆様の日ごろのご理解ご協力に感謝申し上げますとともに、温かいご支援を心よりお願い申し上げます。



東北大学アイバンク

検索

<http://www.opht.med.tohoku.ac.jp/eye/>

東北大学アイバンク
24時間ホットライン

☎ 022-728-3677

ご相談・お問い合わせは平日9:00～17:00にお願い致します。

眼疾患早期発見コンソーシアム



眼疾患早期発見コンソーシアムは、眼科についての正しい知識や情報を発信するために東北大学病院、宮城県眼科医会が中心となり、企業、団体、個人が集まって設立されました。

目の病気の中には、適切な治療を適切な時期に受けることができれば失明に至る怖い病気もあります。また、目の病気は全身の病気と関連して進行していくものや、全身疾患の治療薬が原因で発症するものなどもあり、目の不調を放置することは、元気に一生を送るためにはおすすりできません。

近年では、目の病気を早期に発見し、早期に治療を開始し、治療を継続できれば失明を防ぐことも可能となってきております。

目の病気の早期発見を実現するためには、皆さまに目の病気について知っていただくことも必要です。

本会では、目の病気の原因は何か、どのような方がかかりやすいのか、また、予防や治療に際して日常生活で注意すべきことは何か、さらに最新の治療方法等について、情報を発信いたします。本会の活動を通じて、患者さまやご家族、皆さまの目の健康を守り、光を失う方をゼロにしていきたいと考えております。



眼疾患早期発見コンソーシアム

<https://mewomamoru.net/>

検索

ご質問、ご相談のある方は、ホームページよりお気軽にお問い合わせください。